

2015年の環境負荷半減に向けて

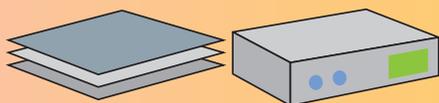
東京エレクトロングループでは、主要製品の調達から製造・物流・製品使用時といったライフサイクルにおける環境負荷を把握し、2015年に向けた目標を定め、環境負荷低減を進めています。

Technology for Eco Life

当社グループでは2008年5月に「Technology for Eco Life」を環境活動のスローガンに、東京エレクトロンの環境コミットメントを定めました。

このなかでは、2015年に向けてお客様工場での総合環境負荷の半減を可能にするための装置開発や当社グループの事業活動や物流に伴う環境負荷の半減を進めることが定められました。このページでは、ベースラインとなる2007年度の各ライフサイクルの環境負荷と活動内容、環境コミットメントの概要を表しました。

資材調達



- 半導体/FPD製造装置の資材や部品を取引先から調達しています。お客様にご満足いただける製品を提供するため、環境面も考慮し、機能・性能・品質・価格・納期などを総合的に評価した資材調達取引先と協働して取り組んでいます。

工場・オフィス



- 防塵管理がされたクリーンルーム内において製品の製造・組立が行われます。このエリアの空調機器の運用管理、設備の導入による省エネルギー化や省資源、廃棄物削減など環境負荷低減に取り組んでいます。

2007年度の各ライフサイクルの環境負荷

CO₂ ● 各ライフサイクルのCO₂排出量の割合(%)



東京エレクトロングループの環境コミットメント達成に向けて

ライフサイクル	活動内容	コミットメントの達成に向けて
資材調達	サプライヤーの皆様への製品含有化学物質対策、製品省エネルギー化への協力お願い	サプライヤーの皆様にご協力いただく
工場・オフィス	省エネルギー化による事業所CO ₂ 排出削減	当社グループ工場・オフィス、物流活動でのCO ₂ 排出を、2007年度をベースとして2015年度に原単位で半減することを目指す(ターゲット・推移を排出総量と原単位両方で確認していく)
物流	国内・海外でのモーダルシフト推進、梱包材の改善	
装置使用	製品の環境負荷の削減によりお客様工場での総合環境負荷の削減を進める	2015年に新設されるお客様工場の総合環境負荷を2007年をベースとして半減することを可能にする装置の開発。お客様工場での装置の使用エネルギー、ファシリティーへの影響、半導体製造プロセスで使用する化学物質、発生する廃棄物などを総合的な環境負荷にて基準設定

東京エレクトロンは、地球環境を大切に、環境との調和を考えた社会を実現することを第一目標に活動しています。われわれの持つ先進的な技術やサービスを提供することでお客様とともに地球環境を考えた社会づくりに貢献します。



東京エレクトロンのコミットメント

- 2015年に新設されるお客様工場の総合環境負荷を2007年をベースとして半減することを可能にする装置の開発を目指します。
- 事業活動や物流に伴う環境負荷を2007年をベースとして2015年までに半減することを目指します。
- このコミットメントを達成するためにステークホルダーの方とともに活動を進めていきます。

物流



■ 製造された製品は、清浄度を保ったまま、震動や衝撃などに配慮し、自動車・船舶・航空機などでお客様のもとへ運ばれます。より環境負荷の少ない輸送手段への転換を図ることにより、環境負荷の低減を目指しています。

装置使用



■ 据付け、検査を経て稼動し、半導体やFPDが製造されます。各製品において、使用時の環境負荷を下げる活動を重点的に進めています。また、製品販売後も、修理やメンテナンスによる製品の延命化や、省エネルギー化につながる改造などを行っています。

145千t-CO₂

6%

国内および海外での物流

81%

約2,000千t-CO₂

当社グループ製品1年間の使用に伴う環境負荷
(300mm製品の使用にて算出)

東京エレクトロングループのインプット・アウトプット

右図は、東京エレクトロングループの製造系事業所および事務系事業所における2008年度のインプット・アウトプットです。環境負荷を正確に把握、分析して効率向上に取り組んでいます。

2008年度は、出荷量が大きく減少したこともあり、ほとんどの項目において環境負荷が削減されました。2015年の目標ではCO₂の排出量削減に重点をおいていますが、そのほかの環境負荷も削減を進めていく方針です。

Input			Output		
	2008年度	前年度比		2008年度	前年度比
電気	24,966万kWh	(-7.6%)	製品総出荷量	14,977t	(-45.2%)
ガス	1,196km ³	(-19.1%)	CO ₂	116,077t-CO ₂	(+2.6%)
燃料	2,319kl	(-11.2%)	NOx	11.1t	(-8.3%)
水	1,139km ³	(-3.6%)	排水	1,127km ³	(-3.7%)
化学物質 (PRTR法第一種対象物質)	9.7t	(-21.8%)	廃棄物	10,774t	(-12.5%)
紙(コピー用紙)	120t	(-64.4%)	再資源化量	10,486t	(-12.2%)
			単純焼却・埋処分量	288t	(-21.3%)

TEL
東京エレクトロン
グループ

(国内および海外事業所)